

歯科研修と講演会で大先輩から学ぶ。



研修科 小澤 恭平
(岩手県・盛岡工業高校出身)

研修科では、首都圏の歯科医院や技工所を見学訪問し、歯科技工業界の“今”を体験する歯科研修を行っています。第一線で活躍されている大先輩とのコミュニケーションを通して仕事のやりがいと重要性を学びます。また、校友会（同窓会）主催で行われた講演会にも、現役の歯科技工士の先輩方と一緒に本校の研修生と2年生も参加。プロフェッショナルな講演内容に刺激を受けました。

歯科研修は、2泊3日の日程で神奈川県の技工所を見学させていただきました。中には本校の卒業生の方が経営されている技工所もあり、大先輩の胸を借りる気持ちで遠慮なく質問をし、勉強させてもらいました。研修期間、いろんなラボの社長さんにもお会いする機会があり、どの方も「患者の目線で考えることの大切さ」と、技工士からほめられる技工士であるよりも、患者さんに感謝される技工士であれ」とお話しされてたのが印象に残りました。

研修科卒業までの残り半年、自分の進みたい分野を見きわめることと、少しでも多くの技術と知識を深めることに力を入れ、就職活動に望みたいと思います。



カービング
クラブが

彫刻合宿!!



ひたすら
彫る…彫る…



2年
梅津 瑞生
(山形県・山形
工業高校
出身)

8月5・6日の2日間、くりこま高原でカービングクラブの合宿を行いました。参加者は1年生9名、2年生7名、研修生1名、先生3名の総勢20名。これまでの合宿で一番多い参加人数になりました。合宿ではコンテストに出場する学生のグループと基礎技術向上を目指すグループに分かれて、2日間で合計6時間彫りましたが、やはり放課後の少ない時間で彫ると、合宿で多くの時間をかけて彫るのでは完成度の違いや集中力の違いを感じました。また、お互いに作品について意見を出し合えたのも、たっぷり時間がとれる合宿ならではできたことで、とても良かったと思いました。

カービングクラブに入ったら、必ず参加していない同級生より上手になります。ぜひ学校に入学したら扉を叩いてみてくださいね！



校友会（同窓会）による講演会は、歯科技工の第一線で活躍中の本校卒業生を対象に実施されているもので、研修生と本科2年生も毎年参加させていただいています。

実際、ベテランの歯科技工士の方が学術的に講演されるものなので、勉強中の我々にはむずかしい内容でもあるのですが、今回の講演では「歯科技工士としてしっかりととした技術を持って仕事に望むことと、コミュニケーション力の大切さ」を感じました。

講演会には、120人もの同窓生が参加され、その人数の多さに50年以上の本校の歴史を感じました。僕も、この学校で学んだことを誇りに思って活躍できる歯科技工士を目指したいと思います。

AO入試で入学しました

1年 安達 結香
(宮城県・聖ウルスラ学院
英智高校出身)



母に歯科技工士という仕事をあることを教えてもらってから興味を持ち、高校1年の時からこの学校のオープンキャンパスに参加していました。入学までに参加した回数は数えきれないほど。歯について早く勉強したいと思いながら高校3年間を過ごし、いまは毎日の勉強が楽しいです。

入学時は、入学決定後AO通信講座を受けられるAO入学制度を利用。事前に送られてくるiPadには、学校に関するクイズや課題が入っていて、入学前に予備知識を得られて良かったです。石こう彫刻のためのナイフや石こう棒の扱いに慣れていたことも、入学してから戸惑うことなく使うことができて良かったです。

AO説明会もあるので、興味がある人は、ぜひ参加してみて下さい！

